

江井島中学校区 補導委員会だより

令和4(2022)年7月20日
江井島中学校区補導委員会
事務局 江井島中学校
TEL 078-918-5885
FAX 078-918-5886

～夏休みを迎えるにあたって～



盛夏の候、皆様方におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、私たち補導委員（小学校教師1名 中学校教師4名 地域より5名）は、今年度も夏休みの校区内パトロールを実施いたします。オレンジのベストが目印ですので、何か気になることがございましたら、お気軽に声をおかけいただき、情報の提供をお願いします。

さて、これから子どもたちにとって楽しい夏休みが始まりますが、毎年日本のどこかで子供たちが水難事故や不慮の事故に遭ったり、事件に巻き込まれたりしています。私たち補導委員はこのようなリスクを未然に防げれば、という気持ちで補導活動に励みたいと思います。



小学校より

日頃より、スクールガード江井島小学校区の皆様をはじめ、PTA愛護部の皆様、地域の皆様には、子どもたちの安全を守るためにご尽力いただき、誠にありがとうございます。

子どもたちはコロナ禍の中、新しい生活様式に慣れて良い反面、慣れも出てきて校区の様々なところへ遊び場が広がっています。特に、暑さが厳しいため、海・川・池など水辺に近づく児童もいるのではないかと思います。実際にガードレールを乗り越えて、川に向かって石を投げている児童がおり、先日指導をさせていただきました。危険な遊び方をしている児童を見かけられましたら、すぐにお声がけいただけると助かります。

また、登下校の際に子どもたちの歩き方について、地域の方々からお声がけをいただくことがあります。江井島小学校には道幅や横断場所の関係上、通学路の歩き方の特別なルールがありますので、ご紹介させていただきます。「中筋橋の西側は、登下校とも北側を歩く」「中筋橋の東側は、登下校とも北側を歩く」というものがあり、通常の交通ルールとは違ったものになっていますが、警察にもご指導いただき、子どもたちが安全に登下校できるように、このようなルールを定めています。子どもたちの交通安全について、気になる様子がありましたら、学校へご連絡ください。

最後に、夏休みも下記の通り指導をしていますので、見守りをお願いします。

小学校の約束（放課後の過ごし方より一部抜粋）

- 学校の運動場で遊んでもよい時間は保護者同伴でも午後5時です。なお、学校閉庁日（8/10～15）までは、運動場で遊ぶことはできません。
- 自転車の危険な乗り方（とびだし、スピードの出すぎ、2人乗り、2台以上並んで走るなど）はしません。
- 6時までには必ず家に着くように帰りましょう。
- 子どもだけで校区外や大型店舗に行ってはいけません。
- 子どもだけで海・川・ため池・水路など水の事故につながるおそれがある場所には行ってはいけません。

中学校より

平素は、本校の教育活動にご理解、ご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。1学期は3学年とも大きな問題もなく、平穏な学校生活が送れていました。また、今年度は学校のルールの見直しに向けて、生徒代表の『校則について考える会』を立ち上げ、校則について色々と議論を重ねました。更に地域の皆さん（地愛協・補導委員会など）のご意見と、保護者アンケートを経て、『みんなで考える校則』づくりを進めてきました。2学期にはよいよ新校則が発表・試行される予定です。

さて、夏休みを目前に中学校では次のようなことを生徒に注意喚起しています。それぞれの地域や各ご家庭でも、見守りとご協力をお願いします。

- ①SNSトラブルに気を付けよう
 - ・オンラインで繋がった他人とトラブルに発展する危険性に注意しよう。
 - ・他人はもちろん、自分の個人情報や写真などを安易にネット上に載せてはいけません。
- ②『打ち上げ』は自粛してください
 - ・コロナ感染リスク回避の為、大人数での集まりは控えましょう。
- ③水難事故に気を付けよう（川や池、遊泳禁止の海では泳がない）
 - ・夜間の外出はなるべく控えよう（交通事故、犯罪被害、非行に関わる危険性が高まります）



校区補導委員より

先日、といっても今年1月のことですが、江井島校区自治会長会議で補導委員の活動を紹介する時間をいただきました。それを機に、補導とは何かということを改めて考えてみました。

「補導」という言葉、補は「補う」、導は「導く」と読みます。子どもたちの足りていないところを補い、正しい方向に導くのが「補導」という言葉の意味です。

「補導」に似た感じの言葉に「逮捕」があります。逮は「追いかける」の意味で、捕は「捕らえる」です。追いかけて捕まえる。補導とはまったく違う意味の言葉です。

補導について改めて考えてみて、私たちの活動は悪いことをした子どもを捕まえるのではなく、そこに至らないように見守りながら、補い導くことなんだということを再認識した次第です。

明石市補導委員会の会則でも、補導委員は青少年の健全育成と非行防止のために、街頭補導や青少年相談等の活動を行うこととされています。現在、江井島校区補導委員会は10人のメンバーで駅の周辺や海岸、公園の巡回をしながら子どもたちに声掛けをしているほか、体育大会や卒業式等で見守り活動をしています。オレンジ色のベストを着用して活動することが多いですので、見たことがあるという方もおられることと思います。

ここ数年、地域の皆さんの見守りや学校の適切な指導のおかげで、子どもたちは全体として本当に落ち着いた状態で過ごすことができます。しかし時には少し気になる行動を見かけることがあります。皆さんも、気になる子どもや気になる行動を地域で見かけたら、学校へご連絡いただければと思います。コロナの影響もあり最近は補導委員会として十分に活動できているとは言えませんが、地域の宝である子どもたちを、地域でともに育てていけるようこれからも取り組んでいきますので、皆さんのご協力をよろしくお願いします。

この補導委員会だよりは江井島中学校ホームページにも掲載されております。